

渋川医療センター 広報誌



永年勤続表彰者と幹部職員

基本理念

北毛地域の基幹病院として地域の医療機関と連携し、その役割を果たします。

基本方針

1. 患者さんの気持ちに寄り添った医療を実践します。
2. 十分な情報を提供し、共に考える医療を行います。
3. がん・呼吸器疾患・重症心身障害児（者）の専門病院として社会に貢献します。
4. 地域医療支援病院として、救急医療を含め地域の医療機関と連携し地域医療に貢献します。
5. 生命の尊さと人権を尊重し、安全な医療を提供します。
6. 教育・研究事業に積極的に取り組み、質の高い医療を常に目指します。
7. 良質な医療を継続的に確保するため、健全な経営と適正な運営に努めます。

【目次】

「看護の日」イベント開催	1
新人看護師を迎えて	2
永年勤続表彰30年を受賞して	3
永年勤続表彰20年を受賞して	3
職場紹介	
視能訓練士	5
認定看護師紹介	
緩和ケア認定看護師	6
シリーズ	
●患者さんにとって耳よりの情報 「放射線検査による、身体への影響」	7
「オーラルフレイルについて」	8
●外来診療担当医表	9
●セカンドオピニオン担当医表	11
●患者さんの権利	11
●看護の理念、看護の基本方針	11
●編集後記	11

看護の日イベント開催

7階東病棟看護師長 茂木 実恵子

「看護の日」は、近代看護の母として有名なフローレンス・ナイチンゲールの誕生日に由来しています。また、看護の日の活動は高齢社会を支えていくために必要な“看護の心、ケアの心、助け合いの心”を、私たち一人一人が分かち合うことを目的としています。

看護の日・看護週間の期間中、全国でさまざまなイベントを実施していますが、当院でも毎年イベントを実施しています。今年は、エントランスホールにて各部署で看護師が活躍する場面を紹介するポスターの掲示をしました。また、来院された方々へ「日々の看護」が書かれたカードの配布を行いました。

各部署においての看護のポスターは、外来の待ち時間などでたくさんの方に見て頂きました。当院は、救急医療や政策医療（重症心身障害児（者）・がん・結核）、地域医療支援病院としての役割を担っており、その部署ごとに特徴的な看護実践を行っています。ポスターを見てくださった方には、「このような病棟があるのを知りませんでした。」「看護師さんはこういうことしているんですね。」と、当院の看護実践を知ってもらう機会となりました。配布したカードには、看護師たちが日々大切にしている看護を言葉にし、かわいいイラストで仕上げ準備しました。約200枚用意しましたが、来院した皆さんが快く手に取って下さり、あっという間に終了してしまいました。「看護師さん頑張っていますね。」「かわいいですね。」とお褒めの言葉もたくさん頂きました。自分たちが行っている看護を知ってもらうと同時に多くの方からの感謝の言葉やお褒めの言葉を頂くことで、看護師たちの心も温かくなりました。

看護実践を改めて紹介する機会は少ないので、今後もこのようなイベントを通し、看護の魅力を皆さんへ発信していきたいと思えます。また、看護部の理念「患者さんの立場にたち、心あたたかく、信頼に応える看護を提供します」と挙げているように、これからも信頼に応えられるように心あたたかい看護を実践していこうと思えます。



各部署の看護紹介ポスター

新人看護師を迎えて

教育担当看護師長 大石 一輝

令和6年度、看護部は新たに26名の新人看護師を迎えました。前年度の17名よりも大幅に増員し、各部署迎えることができる看護師が増えたことに、大喜びの大忙しで4月を迎えました。

近年の新卒者の傾向でもありますが、今年の新人看護師も看護学生になった時はすでにコロナ禍であり、大きな影響を受けながら学生生活を送ってきました。看護学生はコロナ禍前に比べると、学生時代の病院等での実習経験が思うようにできずに卒業を迎えています。そのような背景を考慮し、1月頃から各部署、新人看護師を迎えるための準備をはじめました。各部署の新人教育担当看護師が中心になって、4月は毎日どのように指導し技術を学ぶのかなど詳細な計画を検討し、1年間を通し何月にどんなことを学ぶことでスムーズに職場に慣れてもらえるか、新人看護師が負担にならずに学べるようにどんな工夫が必要なのか、前年度に入職した看護師にも意見を求めながら計画を立てました。その計画を部署のスタッフに周知するまでが、4月までの準備になります。

4月の採用時オリエンテーションは、皆とても緊張した様子でした。3日間の集合研修の後、4日目から各職場に配属されました。4月は就職できた嬉しさやこれからの希望・不安があります。その気持ちを同期で共有する場として、毎週金曜日に研修の時間を設け、今の自分の思いなどを話す機会を意図的に持つようにしました。

4月・5月は、先輩看護師と一緒にひとつひとつ教えてもらいながら業務を覚えていきます。新しい職場で緊張もあり覚えることも多く、はじめて経験することもあるので、大変な日々が続きますが一生懸命に学んでいる姿を見て頼もしく感じています。6月前後になると夜勤もはじまりますが、個々に合わせて部署全体で支援を続けていきます。

当院では、プリセプターは精神的支援、エルダーは看護技術の全般、そして部署の先輩や看護師長や副看護師長と一緒に新人看護師が成長できるよう支援をしています。患者さんの立場にたち、心あたたく、信頼に応える看護が行えるようこれからも一緒にがんばっていきます。



永年勤続表彰 30年を受賞して

企画課長 澁澤 宏俊

この度、永年勤続30年表彰をいただきありがとうございました。
30年というと長期間に思いますが振り返ってみればあっという間でした。
事務職は転勤がつきものです。異動先の各病院での業務の経験や人との出会いが今の自分を支えていただいているものと感謝しております。
今後も少しでも病院に貢献できる様に業務を行っていきたいと思います。

3階東病棟看護師 草間 成子

この度は、永年勤続の表彰を頂戴し誠に光栄に思います。私は平成3年に入職してから30年、様々な部署を経験しこれまでに苦労も多くありました。それでも仕事を続けることが出来たのは、いつも温かく見守ってくださる上司や同僚、家族が支えてくれたお陰です。
また、たくさんの人と一緒に仕事ができ、私にとってかけがえのない思い出です。これまで温かく見守っていただいた皆様には心から感謝申し上げます。

永年勤続表彰 20年を受賞して

救急診療科部長 山岸 敏治

ずっと走り続けた20年でした。2002年6月に当時の国立高崎病院（現高崎総合医療センター）に心臓血管外科医として入職し、修練指導医まで上り詰め、2015年4月に外科医を辞して循環器内科として西群馬病院に就職、2016年4月に渋川医療センターに移行後、2018年5月より救急科を兼任し、現在に至ります。厳密にはこの6月で勤続22年、還暦を迎え、そろそろ人生を楽しむことを考え始めた今日この頃です。

診療看護師 青木 巧

この度、永年勤続表彰を頂き誠にありがとうございます。
20年前に沼田病院に入職し、4年前より渋川医療センターで診療看護師として勤務しています。20年を振り返るとあっという間でしたが、上司や同僚のお力添え、家族の協力や励ましがあつたからこそ、現在も診療看護師として仕事を続けられていると感じます。
今後も診療看護師として自己研鑽・啓発し、病院だけでなく地域の方々へも貢献できるよう頑張りたいと思います。

4階東病棟副看護師長 長谷川 あゆみ

この度は、永年勤続表彰を頂き誠にありがとうございました。

20年続けてこられたのは、職場の皆様、そして家族の協力のおかげと感謝しております。これまで多くの患者様ご家族と出会い、かかわる中で、多くの学びを得ることができました。看護師という仕事は、大変なことも多く、常に学ぶことばかりですが、その分やりがいや楽しさを感じることができ、看護師になってよかったなと感じています。今後も患者様に寄り添う看護を提供できるよう努力してまいります。

3階東病棟看護師 中 智牧

この度は、永年継続20年を表彰していただき、誠にありがとうございます。

これまでの20年を改めて振り返る貴重な機会となりました。

20年という長い年月の間に多くの方々と出会いました。

特に長期にわたりお世話になりました結核病棟、重心病棟では、諸先生方、上司や先輩、同輩や後輩の皆様にお世話になり、さまざまな支援をいただき、永年勤続表彰という節目を迎えられたという思いでいっぱいです。心より感謝申し上げます。

5階東病棟看護師 村山 順子

この度永年勤続表彰を頂きありがとうございます。

同僚の方々に支えられて、看護を20年以上続けることができ感謝しております。新人の頃に患者家族から「最後まであなたがみてくれてよかった」という感謝の言葉を頂いたことがあります。今でもその場面は鮮明に覚えており、常に私の心の中にあり20年間という長い年月の間支えてくれました。今後もよりよい看護が提供できるように、同僚と共に協力していきますのでご指導お願い致します。

3階東病棟看護師 須田 知恵

この度は、永年勤続表彰を頂き、誠にありがとうございました。

平成15年4月に西群馬病院に入職し、その後、渋川医療センターで20年を迎えることができました。これまで仕事を続けることができたのも、一緒に働いて支えて下さった職員の皆様、そして家族のお陰だと感謝しております。これからも、専門的な知識や技術を身に着け、患者様や御家族に寄り添った看護が行えるよう頑張っていきたいと思っております。

外来看護師 中島 真由美

永年勤続20年表彰ありがとうございます。

入職から現在まで、患者さんの声に耳を傾け寄り添った看護を心がけてきました。

自身が悩んだ際は、先輩や同僚、患者さんの励ましの言葉に支えられここまで看護師として業務できたと感謝の気持ちで一杯です。これからもこの渋川医療センターで、微力ではありますが患者さんの力になれるよう努めて参りますので、どうぞ宜しくお願い致します。

視能訓練士 高田 美鈴

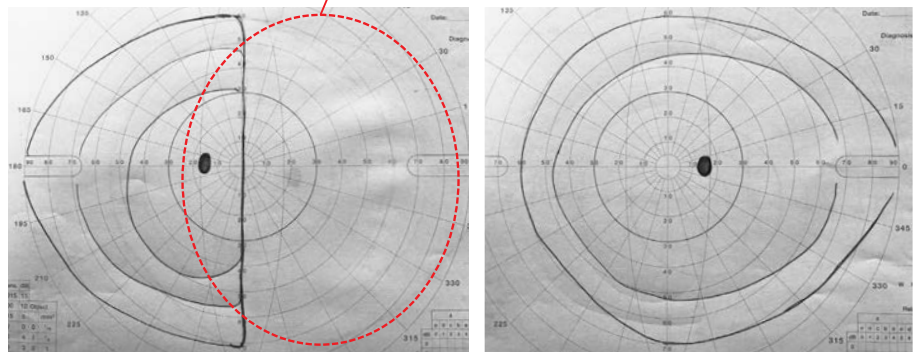
眼科外来には、2名の視能訓練士が在籍しており、白内障や緑内障・糖尿病網膜症をはじめとした様々な疾患に関する検査を行っています。

当院眼科外来は、週3日の非常勤外来となっており月・火・水曜日の外来と、木・金曜日の白内障術前検査や視野検査などを行う検査日で構成されています。

外来で視能訓練士が行っている主な検査は、視力検査・視野検査(※1)・眼圧検査・眼底写真撮影((OCT撮影))(※2)・眼鏡処方などであり、これらの検査結果は医師が診断を行う際の重要なデータとなるため、正確な検査を迅速に行うよう日々努力しています。

患者さんとのコミュニケーションも大切にしながら、患者さんが話やすい雰囲気づくりと丁寧な検査を心がけています。

視野欠損部分(半盲)



また眼科は他科と比べ検査が多く、順番表示モニターが無いと診察状況がわかりづらいことから、待ち時間が長いと不快に感じる方が多いと思いますが、番号札を使用した待ち時間対策を行うなどして待ち時間の短縮や快適に受診できる工夫も考えています。

眼科医師をはじめ、看護師・DA・事務スタッフとそれぞれがお互いの業務を理解し協力しながら、外来が円滑に回るようコミュニケーションを取り、患者さんが安心して受診できるよう日々の外来業務に取り組んでいます。

今後も地域医療に貢献できるよう、なお一層尽力して参りたいと思います。



認定看護師紹介



緩和ケア認定看護師

緩和ケア認定看護師 山田 はるえ

緩和ケアと聞くと終末期ケアをイメージする方も多いと思います。緩和ケアはがんと診断された時から生じる身体や心、生活上の不安や苦痛を和らげ、最後までその人らしく生きることを支えるケアです。

現在、私は外来化学療法室で治療期の患者さんと日々関わっています。緩和ケア認定看護師として、患者さんご家族のがん治療に伴う身体と心の辛さを和らげ、安心して治療に取り組み、自分らしい日常生活を送ることができるようサポートしています。



現在では新薬の開発や支持療法の進歩により、多くの方が仕事や家事をしながら通院して治療ができるようになりました。自宅では患者さん自身が副作用に対処しながら日常生活を送っています。しかし、抗がん剤治療を受ける患者さんやご家族は、治療の副作用で今まで通りの生活が送れなくなるのではないかと不安を抱えています。治療薬により出現する副作用も様々なため、治療日誌と一緒に確認し対処方法を考え、患者さん自身がケアできるようにサポートしています。治療期間が長期になると闘病意欲が低下し「この治療はいつまで続くのか」と言う言葉が聞かれることがあります。その時は、少しでも気持ちが楽になるように患者さんの思いに耳を傾け、じっくりと話を聴くことを心がけています。患者さんから「治療は大変だったが、皆さんに支えられ治療を終えることができた。ここに来るのが楽しみだった」と言葉を頂き、私たちの励みになっています。

抗がん剤治療をしながら日常生活を送ることは容易ではありません。患者さんご家族の苦痛に対して一番の理解者でありたいと思います。時には自分の思いを吐露し、涙して心が温くなる、そんな場所でありたいと願っています。化学療法室が「癒しの場」となるよう、これからも患者さんやご家族との関わりを大事にしていきたいと思います。不安なことや気がかりなことは遠慮なくお話しください。少しでも力になれるようお手伝いさせていただきます。



患者さんにとって耳よりな情報

放射線検査による、身体への影響

副診療放射線技師長 立木 崇文

放射線と聞くと原爆や原発事故の被害など悪いイメージを浮かべる方も少なくありません。そのため健康を取り戻すために必要な放射線検査であると分かっていても、どうしても放射線被ばくへの不安を残したまま、検査を受けられる患者さんもいると思います。

今回は放射線について、よく質問される以下の項目に解答します。

※色々、単位が出てきますが、難しく受け取らず、話の流れをお聞きください

Q1 どの位の放射線被ばくをすると『身体にどのような影響』があるのか？

A1 一番低い放射線障害は、女性骨盤部の被ばくによって流産・器官形成障害が100mGy以上で100人に1人以上に確認されます。しかし、(※1) 骨盤部CT検査における胎児線量は平均25mGyと報告されています。よって通常の放射線検査における身体への影響は心配ございません。※安全側に配慮するためにも、妊娠の可能性、妊娠されている方は予め医師並びに診療放射線技師にお伝えください

※1 ICRP publication84 妊娠と医療放射線(表1. 英国における通常の診断手法から受けるおよその胎児線量)

Q2 どの位の放射線被ばくをすると『がん』になるのか？

A2 放射線被ばくを1度に100mSv以上あびると1000人に5人に「がん発生」死亡率増加します。ただし、被ばくが100mSv未満であっても「がん発生」は全くの0%とも言い切れませんが、科学的に因果関係が証明できない位です。また通常の放射線検査で100mSv未満となる検査が殆どです。

Q3 放射線被ばくは蓄積するのか？

A3 放射線は細胞のDNAを傷つけますが、その直後からDNA修復が始まり、24時間後には放射線を受ける前と同等程度にまでDNAの傷が修復されます。修復ができなかった細胞は身体から排除され、新しい細胞によって補われます。従って、放射線検査での被ばくによる影響の蓄積はほとんど生じないと考えて差し支えありません。

通常の放射線検査では、
身体への健康被害はご心配いりません。
安心して、放射線検査をお受けください。



オーラルフレイルについて

歯科衛生士 奥田 加奈子

オーラルフレイル（口腔機能低下症）とは、食べたり話したりする機能が低下した状態です。老化などにより全身の筋力が衰えるのはお口の周りの筋力も同じです。むし歯や歯周病を放置したり、歯磨きの回数や時間が減ったり、義歯の不調があっても歯医者さんに行かなかったりすると、虫歯や歯周病が進行したり歯の数が減ってしまいます。そうなると食べる力が低下して、咬みにくい野菜やお肉を避けてしまいます。すると栄養の偏りやエネルギーの不足になり、全身の健康に影響を及ぼすことがあります。

原因1：歯の機能低下

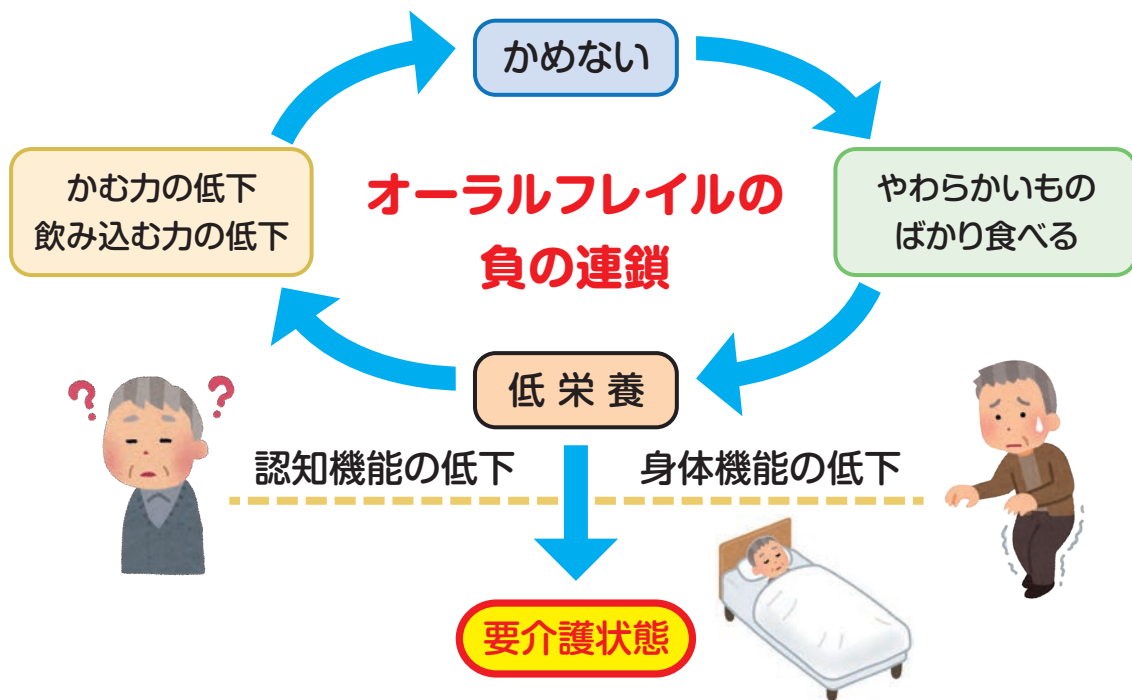
歯

- ① しっかり噛める歯が少ない
- ② 歯周病・むし歯がある
- ③ 歯磨きをしない
- ④ 歯の痛みがある

原因2：お口の機能低下

筋肉
唾液

- ① 舌の筋力低下
- ② ほほや口唇の筋力低下
- ③ 飲み込む力の低下
- ④ かむ力の低下
- ⑤ 唾液の減少



最近こんな症状はありませんか？

- | | | |
|---------------------------------------|--|--|
| <input type="checkbox"/> 硬い物が食べにくくなった | <input type="checkbox"/> むせることがある | |
| <input type="checkbox"/> 口の中が乾きやすい | <input type="checkbox"/> 食べこぼすようになった | <input type="checkbox"/> 入れ歯が合わない気がする |
| <input type="checkbox"/> 薬を飲みにくくなった | <input type="checkbox"/> 歯磨きをあまりしなくなった | <input type="checkbox"/> 歯がないけど入れ歯は使ってない |

1つでも思い当たる方は要注意!!

お口の健康は、生涯にわたり食べることを楽しみ、会話に花を咲かせ、笑顔が続く健康寿命を支えます。お口のささいな衰えを放置せず、早めに気づき改善することが重要です。定期的に歯科受診を行い、お口のメンテナンスをして心も体も元気に過ごしましょう。



澁川医療センター 外来診療担当医表

(令和6年7月1日現在)

診療科	時間帯	月	火	水	木	金
一般内科	午前 (予約)				モリ カズヨ 森 一世	
	午前				カワシマ チエコ 川島 智恵子	
循環器内科	午前	ナカノ タカヒデ 中野 考英(北関) (第1,3,5週) ヤマギシ トシハル 山岸 敏治 (第2,4週)	マツオ ヤエ 松尾 弥枝(北関) (第1,3,5週) イワサキ トシヤ 岩崎 俊弥(北関) (第2,4週)	ヤマギシ トシハル 山岸 敏治 (第1,3,5週)(予約制) クリハラ ジュン 栗原 淳(心血セ) (第2,4週)		ヤマギシ トシハル 山岸 敏治
	午後				ナカシマ グニキ 中島 邦喜(北関) (第2週) ツボイ エイトシ 坪井 栄俊(北関) (第4週)	
脳神経内科	午後		クロサワ リョウジ 黒澤 亮二(太記)	ヤナギサワ タカユキ 柳澤 孝之 (第1,3,5週13:30~)		ミチザキ ヒトミ 道崎 瞳(群大)
呼吸器内科	午前	オオサキ タカシ 大崎 隆	アライ フヒト 新井 史人(群大)	クワコ トモヒト 桑子 智人	シン ユウキ 申 悠樹	クワコ トモヒト 桑子 智人
	午前	ヨシイ アキヒロ 吉井 明弘	ムラタ ケイスケ 村田 圭祐	ツチャ ユキコ 土屋 友規子	サクライ レイコ 櫻井 麗子(群大)	ワタナベ サトル 渡邊 寛
	午前	サイトウ リュウセイ 斎藤 龍生	オナガ ノリアキ 砂長 則明(群大)	サイトウ リュウセイ 斎藤 龍生	オオサキ タカシ 大崎 隆	ヨシイ アキヒロ 吉井 明弘
	午前		マスタ トモミ 増田 友美(群大)			
	午前から 14時迄	オチアイ マイ 落合 麻衣	オチアイ マイ 落合 麻衣	オチアイ マイ 落合 麻衣		オチアイ マイ 落合 麻衣
午前		ワカマツ イクオ 若松 郁生(群大)			クロイワ ユウヤ 黒岩 裕也(群大)	
内分泌・ 代謝内科	午前			ヨシノ サトシ 吉野 聡(群大)	ショウダ ヨシヒト 正田 純史	シミズ トモヒコ 清水 智彦
	午後	シミズ トモヒコ 清水 智彦	シミズ トモヒコ 清水 智彦	ヤマダ マサノブ 山田 正信(群大) (第1週 14:00~)		ヤマダ マサノブ 山田 正信(群大) (第3週 14:00~)
小児科 (重心のみ・予約制) 小児神経(てんかん)予約制	午後			イノウエ フミタカ 井上 文孝(重心)		
	午後	イダ クニコ 井田 久仁子 (小児神経)				
血液内科	午前			アカシ ナオキ 明石 直樹		
	午前	カナヤ シュウヘイ 金谷 秀平	イリウチシマ ヒロノ 入内島 裕乃	マツモト モリオ 松本 守生	マツモト モリオ 松本 守生	ミハラ マサヒロ 三原 正大
	午後 (予約)		オガワ ヨシユキ 小川 孔幸 (第3週)			
	午前	サイトウ アキオ 斎藤 明生	ミハラ マサヒロ 三原 正大	イリウチシマ ヒロノ 入内島 裕乃	インダ アツシ 磯田 淳	サイトウ アキオ 斎藤 明生
	午前	イリウチシマ ヒロノ 入内島 裕乃		カナヤ シュウヘイ 金谷 秀平	イリウチシマ ヒロノ 入内島 裕乃	オオサキ ユウヘイ 大崎 洋平(群大)
午後		サワムラ モリオ 澤村 守夫				
消化器内科	午前	ナカジマ ヨシミ 中島 良実	サトウ ヒロコ 佐藤 洋子	ヤマザキ ユウイチ 山崎 勇一(群大)	ムラカミ タツマ 村上 真真(群大)	オオシマ ケイイチ 大島 啓一
	午前	キムラ ユウコウ 木村 有宏	スガ タカシ 須賀 孝慶	ヒロカワ トモユキ 廣川 朋之	ナガシマ タモン 長島 多間	スズキ ヒデユキ 鈴木 秀行(原町日赤)
緩和ケア科 (予約制)	午後	コバヤシ ゴウ 小林 剛		ホシノ シュンヤ 星野 隼矢	コバヤシ ゴウ 小林 剛	ホシノ シュンヤ 星野 隼矢
精神腫瘍科 (予約制)	午後	マジマ タケヒコ 間島 竹彦	マジマ タケヒコ 間島 竹彦		マジマ タケヒコ 間島 竹彦	
放射線治療科 (予約制)	午前	マツウラ マサナ/カミヌマ タクヤ 松浦 正名/神沼 拓也	カミヌマ タクヤ/ナカムラ ユウジ 神沼 拓也/中村 勇司	カミヌマ タクヤ/クワコ ケイコ 神沼 拓也/桑子 慧子	カミヌマ タクヤ/クワコ ケイコ 神沼 拓也/桑子 慧子	カミヌマ タクヤ/クワコ ケイコ 神沼 拓也/桑子 慧子
	午後	クワコ ケイコ 桑子 慧子	マツウラ マサナ/クワコ ケイコ 松浦 正名/桑子 慧子	ナカムラ ユウジ/マツモト エイミ 中村 勇司/松本 瑛美	マツウラ マサナ 松浦 正名	マツウラ マサナ 松浦 正名
	午前	ナカムラ ユウジ 中村 勇司				
麻酔科	午前		ウチハシ ヨシタカ 内橋 慶隆			ウチハシ ヨシタカ 内橋 慶隆
	午後			セキモト ケンイチ 関本 研一 (ペインクリニック外来)		

外来受付時間 8時30分～11時00分 注) 担当医変更の場合もございますので、予めご了承ください。

※眼科の月曜日診察は紹介状をお持ちの方とご予約されている方のみ受診できます。

※整形外科は初再診にかかわらず、原則完全予約制です。

※第1・3・5水曜の循環器内科は完全予約制です。

※原則、午後は予約診察のみとなりますが、★印の診察については受付時間は15:00までとなります。

※(予約)と記載がある場合は、予約患者さんのみの診察となります。

※再診予約の方については16:00まで再来受付機での受付が可能です。

※やむを得ない事情により突然の休診や診療医師変更もございます。ご了承願います。

◎予約変更について 受付時間: 平日13~17時 TEL.0279-26-3010 (予約専用)

TEL.0279-23-1010 (代表)

診療科	時間帯	月	火	水	木	金
消化器外科	午前	マキタ フジオ 時田 富士雄	ヨシナリ ダイスケ 吉成 大介	タナハシ ヨシフミ 棚橋 美文	マキタ フジオ 時田 富士雄	タナハシ ヨシフミ 棚橋 美文
	午後		イチオカ ケン 市岡 健	スケガワ シンサク ★助川 晋作 (肛門科・消化器外科) (第1, 3, 5週13:30~)	術前外来	
	午前		ヌマガ ユキ 沼賀 有紀		タカハシ ケンゴ 高橋 研吾	
	午後				術前外来	
呼吸器外科	午前	ヤマキ エイ 八巻 英		カワシマ オサム 川島 修		カワシマ オサム 川島 修
	午前			オノサト リョウイチ 小野里 良一		ヤマキ エイ/オノサト リョウイチ 八巻 英/小野里 良一
脳神経外科	午後			ヒラト マサブミ 平戸 政史 (予約)		シマウチ ヒロヤ 島内 寛也(群大) (14:00~)
	午前	ゴウダ ツカサ 合田 司	タカハシ アキオ 【予約制】高橋 章夫	ゴウダ ツカサ 合田 司	タカハシ アキオ 高橋 章夫	ゴウダ ツカサ 合田 司
	午後			ミヤギシマ タカアキ 宮城島 孝昭(群大)		イベ ヨウコ 伊部 洋子(群大)
	午前 午後 (予約)		ヒラト マサブミ 平戸 政史		ヒラト マサブミ 平戸 政史	
ニューロ モデュレーション外来	午後			★ニューロモデュレーション外来 14:00~		
整形外科 (予約制)	午前	フリタ トシロウ 割田 敏朗	ヨコヤマ ナオアキ 横山 尚明		カナザワ サエコ 金澤 紗恵子	
	午後			オカムラ コウイチ 岡邨 興一 【リウマチ専門外来】		ヨネモト ユキオ 米本 由木夫 (第2, 4, 5週)
	午前	カナザワ サエコ 金澤 紗恵子	術前外来 10時まで	イツカ ヨウイチ 飯塚 陽一	ヨコヤマ ナオアキ 横山 尚明	フリタ トシロウ 割田 敏朗
	午後	ハンドケア		イツカ ヨウイチ 飯塚 陽一		
泌尿器科	午前	タムラ ヨシミ 田村 芳美	タムラ ヨシミ 田村 芳美	インザキ マサノリ/ホリ ケイスケ 石崎 正徳/堀 慶典	タムラ ヨシミ 田村 芳美	ヨシハラ タダカズ 吉原 忠寿
	午後 (予約)	タムラ ヨシミ 田村 芳美	ヨシハラ タダカズ 吉原 忠寿		タムラ ヨシミ 田村 芳美	ヨシハラ タダカズ 吉原 忠寿
	午前	ホリ ケイスケ 堀 慶典	ヨシハラ タダカズ 吉原 忠寿	タムラ ヨシミ 田村 芳美	インザキ マサノリ 石崎 正徳	インザキ マサノリ 石崎 正徳
	午後 (予約)	ホリ ケイスケ 堀 慶典			インザキ マサノリ 石崎 正徳	タムラ ヨシミ 田村 芳美
	午前 11時迄				ヨシハラ タダカズ 吉原 忠寿	
耳鼻咽喉科	午前			オカモト アヤコ 岡本 彩子		オカモト アヤコ 岡本 彩子
皮膚科	午前	タカハシ アユミ 高橋 亜由美	タカハシ アユミ 高橋 亜由美	タカハシ アユミ 高橋 亜由美	タカハシ アユミ 高橋 亜由美	タカハシ アユミ 高橋 亜由美
	午前	キムラ ミノル 木村 成穂	キムラ ミノル 木村 成穂	キムラ ミノル 木村 成穂	キムラ ミノル 木村 成穂	キムラ ミノル 木村 成穂
甲状腺科	午前	ヨコタ トオル 横田 徹	ヨコエ タカオ 横江 隆夫	ヨコタ トオル 横田 徹		ヨコエ タカオ 横江 隆夫
	午後 (予約)			ヨコタ トオル 横田 徹		
乳腺科	午前	サトウ アヤコ 佐藤 亜矢子	ヨコタ トオル 横田 徹	サトウ アヤコ 佐藤 亜矢子		ヨコタ トオル 横田 徹
	午後 (予約)		ヨコタ トオル 横田 徹			ヨコタ トオル 横田 徹
乳腺・甲状腺科	午前		サトウ アヤコ 佐藤 亜矢子	ヨコエ タカオ 横江 隆夫		
眼科	午前					
	午後 (予約)		グンダイシ 群大医師	グンダイシ 群大医師		
	午前	アサトリ ヨウスケ 朝鳥 洋介(群大)				
歯科口腔外科 (予約制)	午前 (初診)	クボタ フミタカ 久保田 文隆	クボタ フミタカ 久保田 文隆	クボタ フミタカ 久保田 文隆	クボタ フミタカ 久保田 文隆	クボタ フミタカ 久保田 文隆
	午後 (再診)	クボタ フミタカ 久保田 文隆	クボタ フミタカ 久保田 文隆	クボタ フミタカ 久保田 文隆	クボタ フミタカ 久保田 文隆	クボタ フミタカ 久保田 文隆

セカンドオピニオン担当医表 (令和6年7月1日現在)

科別	予約時間	月	火	水	木	金
呼吸器内科 (肺腫瘍)	午後3時30分～	吉井 明弘	—	吉井 明弘	—	—
呼吸器外科	午前中	川島 修	—	—	—	—
血液内科	午後2時～	松本 守生	—	—	—	—
乳腺・甲状腺外科	午後2時30分～	—	—	横田 徹	—	—
消化器外科	午後	—	—	—	吉成 大介 沼賀 有紀	—
放射線科	午後3時～	—	中村 勇司	松浦 正名	—	—
緩和ケア科	午後	小林 剛	—	—	—	小林 剛
皮膚科	午後3時～	高橋 亜由美	—	—	—	—
泌尿器科	午後3時30分～	—	—	—	—	田村 芳美
脳神経外科	午後	—	—	宮城島 孝昭	—	—

※対象者：原則として患者さん本人、患者さんの同意を得た家族 費用：30分毎に5,500円

※お問い合わせ先：TEL0279-23-0626 地域医療連携室(直通)

患者さんの権利

1. 最善の医療サービスを受ける権利
2. 人格・人権を尊重される権利
3. 知る権利
4. 自己決定権
5. プライバシーを保護される権利

がん相談支援センター

- がんに関するご相談は「がん相談支援センター」でお受けします。
担当：ソーシャルワーカー
電話：0279-23-1010(代)
(受付時間は平日8:30～17:15です)
- メールによるご相談は、下記にて終日受け付けておりますが、回答は若干の日数を要する場合がございます。
E-mail：207-ShibukawaMC_mbx@mail.hosp.go.jp

看護の理念 患者さんの立場にたち、心あたたかく、信頼に応える看護を提供します

看護の基本方針

1. 患者さんの尊厳と権利を尊重し、共に考える看護を実践します
2. 患者さんの気持ちに寄り添い、思いやりとまごころを込めた看護を実践します
3. 根拠に基づいた、安全で安楽な質の高い看護を実践します
4. 地域の人々と連携を図り、患者さんの生活の質の維持・向上に努めます

編集後記

日ごとに日差しが強くなり、テレビでは「過去最高の暑さ」という言葉を頻繁に聞くようになりました。さて今回の表紙には永年勤続表彰授賞式直後の様子を載せました。勤続30年が2名、20年が9名(1名は欠席)の職員は、国立時代から病院のために頑張ってこられた方々です。皆さまに信頼される病院となるよう、中心となって頑張っています。(T.S)



独立行政法人国立病院機構 渋川医療センター

〒377-0280 群馬県渋川市白井383番地 電話 0279-23-1010(代) FAX 0279-23-1011

【ホームページ】<https://shibukawa.hosp.go.jp>